

社会資本総合整備計画書
(宮城県 大衡村)

平成27年2月24日

社会資本総合整備計画

平成27年2月20日

計画の名称	安全で安心な都市公園づくり			
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度 (5年間)	交付対象	大衡村	
計画の目標				

本村の都市公園（工業団地に隣接するレクリエーション施設）については、住民や来訪者の余暇・レジャーに活用されており、村内及び周辺地域からの交通利便性も高いことから多くの方々に利用されている。平成14年に開園し、12年が経過しており、施設の老朽化が進んでいることから、公園・緑地等を将来にわたり良好な状態で活用していくため長期的な計画に基づき、維持管理を進めていく必要がある。公園施設について、安全性の確保及びライフサイクルコスト削減の観点から予防保全的管理による長寿命化計画を策定する。平成27年度は、万葉クリエートパークの遊戯施設について改築を行う。

計画の成果目標（定量的指標）	遊具19基の改築・更新を0基（H27当初）から5基（H31末）に増加させる。			
----------------	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)							
安全性の確保及びライフサイクルコスト削減の観点から予防保全的管理による長寿命化計画に基づき改築・更新を進める	0基	3基	5基							
全体事業費	合計 (A+B+C)	194百万円	A	194百万円	B	—	C	—	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

交付対象事業

A1 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
									H27	H28	H29	H30	H31			
A	公園	一般	大衡村	直接	大衡村	安全で安心な都市公園づくり（防災・安全）	公園施設の改築・更新	大衡村						194	○	H27.3策定予定
合計												194				

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
合計															

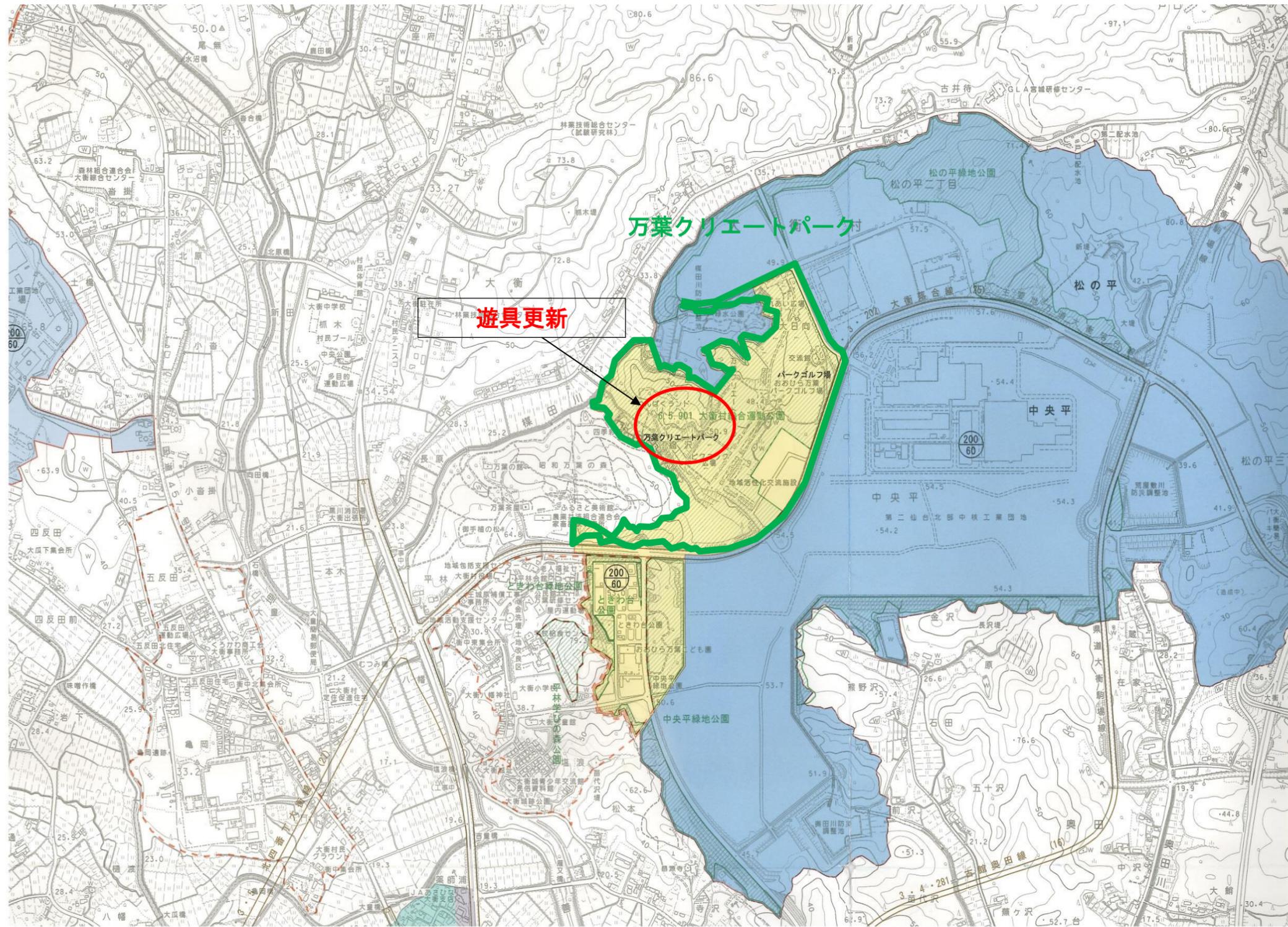
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

(参考図面) 市街地整備

計画の名称	安全で安心な都市公園づくり(防災・安全)		
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)	交付対象	大衡村



社会資本総合整備計画チェックシート

計画の名称:安全で安心な都市公園づくり 市町村名:宮城県大衡村

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1)大衡村総合計画と整合性が確保されている。	○
2)大衡村都市計画マスタープランと整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2)公園施設の適切な保安全管理という観点からの計画の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
②定量的指標の明瞭性	
1)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
③目標と事業内容の整合性	
1)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
2)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
④事業の効果の見込みの妥当性	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○